

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	食育に関するアンケートについて
担当部・課名	保健部保健センター健康支援課
アンケート概要（実施期間 令和7年6月17日～令和7年6月30日）	
第4次市川市食育推進計画中間評価の基礎資料及び、今後の食育推進活動の参考とするもの。	
市政への反映状況等	
本アンケートは、第4次市川市食育推進計画（R5～9年）の中間年にあたることから、数値目標の達成状況を把握し、最終年度の目標達成に向けた事業展開を行うにあたり、資料とするために実施したものです。 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する市民の割合、ゆっくりよく噛んで食べる市民の割合、日本の食文化や郷土料理、家庭で受け継がれてきた料理や作法を継承し、伝えている市民の割合は目標を達成しました。 食育に関心がある市民の割合は89％で、目標には達成していないが、回答してくださった方の意識の高さが伺えました。取組内容としては、「野菜をとるよう心がける」、「栄養バランスを考えた食事をする」、「規則正しく食事をとる」などの回答でした。 主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上、ほとんど毎日食べている市民の割合は65％であり、目標には達成していないが、改善傾向にあります。そろえられない理由は「手間がかかる」、「時間がない」、「食費がかかる」という回答でした。 今後のいちかわの食育の推進については、「子どものための食育」59％、「健康づくりに関する食育」59％、「地産地消の推進」49％という回答であり、他の質問結果と共に効果的な取組を検討し、今後の食育の推進に努めてまいります。	